

こんにちは

うみ議会 です



ハロウィンに向けてジロジロお化けを作りました！

楽しさを追求する絵画と工作の教室 アトリエU_kids



色相環を描いて絵画の基本三原色を勉強しました



歩みだそう！
次の100年



うみくん



みらいちゃん

16ページに関連記事を掲載

新型コロナウイルス感染症対策を行い撮影しています

Koe Meter

声メーター
実施中！

424

議会広報が聞いたみなさんの声
2018.4から

ページ

- | | |
|-----------------|---|
| 議会改革のあゆみ | ② |
| 9月定例会 | ④ |
| 令和2年度決算認定 | ⑥ |
| 10月臨時会 | ⑧ |
| 一般質問 町政を問う4人が登壇 | ⑨ |
| 委員会活動報告 | ⑭ |



うみ議会だより
ホームページ
こちらにアクセス！

2021.11.15

No.83

うみ議会だより
9月定例会



議会改革のあゆみ 議会改革調査特別委員会

議会の活性化を図るため、町議会では議会改革調査特別委員会を設置し、さまざまな課題に取り組んできました。

町民に広く周知するための議会のインターネット配信や議案書のペーパーレス化など、引き続き、取り組むべき課題も残されています。

ですが、これまでの3年半で、委員会が協議してきた内容を総括

町民憲章を制定すること

・町制施行100周年記念事業に併せて『町民憲章を制定すること』を平成30年12月定例会で議員発議することに決定
(町は令和3年度の制定に向け準備中)

定例会および臨時会(本会議)の会議録の公開

・本会議の会議録をホームページに掲載することに決定
(平成31(令和元)年分から掲載開始)

一般質問の通告書の公開

・一般質問の通告書をホームページに掲載することに決定
(平成31年3月定例会分から掲載開始)

議員報酬の見直し (長期欠席による報酬等の減額)

・長期休暇による報酬の減額などを規定する『宇美町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例』を令和2年3月定例会で議員発議することに決定
(令和2年3月27日施行)

宇美町議会災害対策委員会要綱の制定 および災害時等議員行動マニュアルの策定

・災害対策委員会要綱を制定、災害時等行動マニュアルを策定
(令和2年12月18日施行)

議会のインターネット配信

・ライブ配信、録画配信の手法等の研究、糟屋地区の情報収集などを実施(継続協議中)

議案、会議資料のペーパーレス化 (タブレット導入)

・ネットワーク環境整備、ペーパーレス会議システムなどの研究、糟屋地区の情報収集などを実施(継続協議中)



議員発議

町議会の意思を対外的に表明したいときに、議員が議案を提出することができます。これを議員発議といいます。

平成30年から令和3年9月定例会までに提出された議員発議を振り返ります。

※決議とは…宣言、要望、感謝、祝賀など、町議会の意思を対外的に表明したいときに、議決を経て表明します。

※意見書とは…町民生活に重要なことが、国や県の仕事のため、町では解決できないときがあります。そのようなときに、議決を経て意見書を国や県に提出します。

「STOP! コロナ差別 宇美町宣言」

町議会はいかなる差別も許しません

新型コロナウイルス感染症に感染された方や医療従事者、エッセンシャルワーカーとその家族、さまざまな理由によりワクチンを接種していない方などに対する差別や偏見、誹謗中傷、SNSへの心ない書き込みなどが後を絶ちません。

町議会は、「新型コロナウイルス感染症に関連した差別は決して許さない」との強い決意のもと、今後も町民一人一人の人権が尊重され、偏見や差別のない心豊かな、やさしさあふれるまちづくりを進めることを宣言するため、9月定例会にて決議を可決しました。

この宣言は、宇美町、宇美町議会、宇美町教育委員会、宇美町人権教育推進協議会および宇美町社会福祉協議会が共同で行います。



平成30年		令和元年 平成31年		令和2年				令和3年			
3月定例会	12月定例会	3月定例会	12月定例会	3月定例会	3月定例会	12月定例会	12月定例会	3月定例会	6月定例会	6月定例会	9月定例会
歴史・文化調査研究特別委員会の設置及び選任に関する決議	町民憲章の制定に向けての決議	自治会加入促進に関する政策提言の決議	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	宇美町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例	宇美町子ども・子育て支援条例	町長の専決処分に関する条例（損害賠償・和解の専決処分の範囲）	公立小中学校の体育館へのエアコン整備に向けた財政支援の拡充を求める意見書	後期高齢者の医療費窓口負担について引き上げの見送りを求める意見書	宇美町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	薬物乱用防止に関する決議	「STOP! コロナ差別 宇美町宣言」に関する決議
提出者 南里 正秀	提出者 黒川 悟	提出者 飛賀 貴夫	提出者 飛賀 貴夫	提出者 黒川 悟	提出者 飛賀 貴夫	提出者 南里 正秀	提出者 飛賀 貴夫	提出者 入江 政行	提出者 飛賀 貴夫	提出者 飛賀 貴夫	提出者 飛賀 貴夫
議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 否決	議決結果 可決	議決結果 可決	議決結果 可決



STOP! コロナ差別 宇美町宣言

1. 私たちは、感染者とその家族、ワクチンを接種していない方などへの差別や偏見のない宇美町をめざします。
1. 私たちは、医療従事者やエッセンシャルワーカーとその家族への差別や偏見のない宇美町をめざします。
1. 私たちは、思い込み、過剰な反応による差別や偏見のない宇美町をめざします。

9月 定例会

地域公共交通会議を設置し オンデマンドバスの導入を検討

9月定例会は、2日から17日までの16日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は人事案3件、条例案2件、予算案4件、決算認定案5件、報告1件で、すべてを原案のとおりに可決しました。

一般質問には4議員が7項目について質問し、また、委員会発議1件、議員発議1件を可決しました。

条 例

宇美町都市公園条例の一部を改正する条例

一本松公園駐車場の使用料を徴収するための規定を追加。
使用料の年間の見込額は。

答 1か月70万円。令和3年度は、10月から3月までの6か月分で420万円。年間では1千万円近くの収入を見込んでいる。

問 この収入の使い道は。

答 一本松公園の管理、今後の整備で活用する。
(全員賛成で可決)

宇美町地域公共交通会議設置条例

地域の需要に応じた住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保など、地域の実情に即した運送サービスの実現に必要な事項を協議するため、宇美町地域公共交通会議を設置する条例を制定。

問 オンデマンドバスやコミュニティバスの導入の検討は。

答 現行のハピネス号は、限られた方の利用にとどまっております。費用対効果の効率が非常に悪いいため、オンデマンドバスやコミュニティバスを検討してきた。

今後の地域公共交通会議でいろんな課題を明らかにし、最良の方法を検討していく。

問 導入費用についての検討は。

答 ハピネス号は、年間4千万円の経費がかかる。新たな交通システムの導入に際し運賃を有償化することで、国・県等の補助金が受けられるため、経費が縮減できると考えている。
(全員賛成で可決)

オンデマンドバスとは

従来のバスのように時刻表や決まった運行ルートがなく、AI（人工知能）が予約状況に応じて効率的な運行ルートを考えながら走る乗合バスのこと。

コミュニティバスとは

交通の空白地域・不便地域の解消等を図るために、市町村等が主体的に計画し、市町村自らが運営または交通事業者・バス会社等に委託して、路線バスと同じような形で運行されるもので、路線バス等を補完するもの。

人事案の同意・承認

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議会議員選挙
白水 英至議員（再選）

教育委員会教育長の任命
佐々木 壮一朗氏（再任）

教育委員会委員の任命
田島 章江氏（新任）

自治功労者表彰候補者の推薦
長江 一樹氏

学校歯科医として、平成4年4月1日就任、令和3年3月31日退任、29年間在職に対しての表彰。



スマートフォンで予約
※電話でも予約可



オンデマンドバス
※小さいバスなので、狭い道路に
乗降場所を設定できる

早期に災害復旧に着手するため予算を補正 PayPayキャンペーン好評につき キャッシュレス決済推進事業費を増額

9月定例会

次のページは：令和2年度決算 審査・認定

補正予算

※万円未満四捨五入

令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ469万円を追加。予算総額38億9733万円。

繰越額の確定等に伴う補正。

国民健康保険財政調整積立基金414万円を計上。

(全員賛成で可決)

令和3年度一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ7億7882万円を追加。予算総額129億9257万円。主な補正は次のとおり。

◆庁舎維持管理費

問 庁舎本館1階空調設備改修工事4016万円。補助金の活用は。

答 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金が1千万円、先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金が50万円の見込み。

◆共働事業提案制度補助金

問 コロナ禍で事業の応募があるのか。

答 人が集まる屋内での事業の開催は難しいが、県の判断基準を参考にし、屋外やオンライン等の活用なども取り入れながら、応募があるように進めていく。

◆町道維持補修工事請負費

問 町道長谷く松ヶ本線には幅が20センチに満たない歩道があるが拡張工事の取組は。

答 来年度の予算計上を目指して動いているところではあるが、今回の予算の範囲内での実施を検討する。

(全員賛成で可決)



危険な歩道の様子(町道 長谷～松ヶ本線)

令和3年度一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ7630万円を追加。予算総額130億6887万円。

町道竹ヶ下く桜ヶ丘線(ひばりが丘団地のり面崩壊)、町道有内く苔牟田線の災害復旧に伴う補正。

問 ひばりが丘団地のり面崩壊の災害復旧工事予算が計上してあるが、ほかの地域に同様の箇所がないか調査・点検をしているのか。

答 今後、他の団地の点検、側溝等の清掃を実施するように考えている。

詳しくは14ページ参照。

(全員賛成で可決)

令和3年度一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ3772万円を追加。予算総額131億659万円。

キャッシュレス決済推進事業費の増額。

詳しくは15ページ参照。

(全員賛成で可決)

委員会発議

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

提出者 議会運営委員会

委員長 南里 正秀

令和4年度地方財政対策および地方税制改正に向けた国に対する要望の提出。

(全員賛成で可決)

議員発議

「STOP! コロナ差別

宇美町宣言」に関する決議

提出者 飛賀 貴夫議員

賛成者 白水 英至議員

南里 正秀議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

(全員賛成で可決)

宇美町、宇美町議会、宇美町教育委員会、宇美町人権教育推進協議会および宇美町社会福祉協議会が共同宣言を行う。

詳しくは2～3ページ参照。

令和2年度決算を認定

※金額は万円未満を
四捨五入しています。

一般会計 歳入合計 **180億5448万円**



自主財源	62億6481万円
①町税	37億7106万円
②その他	24億9375万円
依存財源	117億8967万円
③国県支出金	73億5631万円
④地方交付税	26億 370万円
⑤町債	8億4457万円
⑥その他	9億8509万円

一般会計 歳出合計 **174億9799万円**

①総務費	65億4608万円
②民生費	48億9013万円
③教育費	19億 473万円
④衛生費	12億 239万円
⑤土木費	10億9663万円
⑥公債費	9億8621万円
⑦消防費	5億5556万円
⑧その他	3億1625万円



令和2年度決算表

前年度比

一般会計	歳入	180億5448万円	37.1%増
	歳出	174億9799万円	37.1%増

特別会計	国民健康保険	歳入	38億5819万円	1.4%減
		歳出	38億5249万円	1.5%増
	後期高齢者医療	歳入	4億5789万円	4.1%増
		歳出	4億3704万円	4.2%増

上水道事業会計

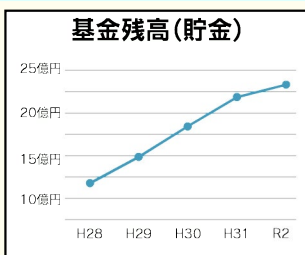
収益的収入	8億4981万円
収益的支出	7億 74万円
資本的収入	1796万円
資本的支出	3億5509万円

流域関連公共下水道事業会計

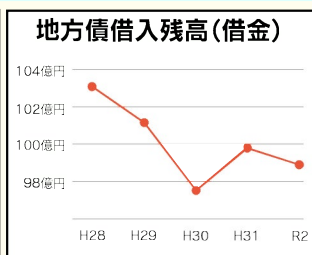
収益的収入	10億3451万円
収益的支出	8億7505万円
資本的収入	4億3961万円
資本的支出	7億6960万円

基金・地方債 年度末残高の推移(直近5か年)

基金残高(貯金)	
R2	22億6691万円
H31	21億4990万円
H30	18億7470万円
H29	15億9539万円
H28	13億4340万円



地方債借入残高(借金)	
R2	98億8666万円
H31	99億7867万円
H30	97億4982万円
H29	101億1420万円
H28	103億 652万円



賛成討論 南里正秀議員

特筆すべきは、財政調整基金が令和2年度末で15億円を超え、標準財政規模の20%を達成したこと。財政改革推進プランを策定し、事務事業の

見直しや人件費の抑制など身を削る改革を断行された結果だと高く評価する。新型コロナウイルス感染症対策やふるさと応援寄附事業も大きな成果をあげている。

決算審査
特別委員会
委員長 飛賀貴夫

令和2年度決算を 徹底審査

決算審査については、議長を除く議員全員による決算審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。

主な質疑を要約してお知らせします。

※すべての会計において、全員賛成で認定とするものと決定。

後期高齢者医療会計

問 高齢者の医療費が県内で1位となっており、今後、医療費の削減に向けてどう取り組むのか。

答 糖尿病や高血圧、脂質異常等の生活習慣病の予防は、これまでどおり力を入れていきたい。

併せて、地域コミュニティで開催しているスロージョギング教室や介護予防教室など集団の力で楽しく声をかけ合いながら、健康づくりや早期受診への機運を高めていきたい。

問 地域支援事業費を活用して、どのような事業に取り組んでいるのか。

答 トレーニングルームの運営費550万円の他に、地域コミュニティで実施している介護予防教室などの介護予防事業費に3487万6千円、包括的支援事業費に5598万7千円が使われている。

国民健康保険会計

問 コロナ禍での収納対策で資格者証発行をゼロに抑えたことは大変評価できるが、他の滞納処分の実施件数は。また、コロナ禍での推移は。

答 令和2年度は全体で59件、内訳は不動産差押え11件、預金差押え13件、給与差押え22件、所得税還付金差押え2件、生命保険差押え2件、その他9件。
平成30年度は100件、平成31年度は59件となっている。

問 ジェネリック医薬品の普及にどう取り組んだのか。また、医療費の削減効果は。

答 ジェネリック医薬品を使用していない方に、切り替えを促す通知を毎月発送。この通知には切り替えた際の差額を記載している。医療費削減効果は、全体で1億273万円と算出している。

上水道事業会計

問 三郡山系岩盤地下水「河原のしずく」の売り上げは63万円だったが、設置費用を除く維持管理コストは。

答 電気代、水質検査代、機械の保守点検代等の合計56万円。

問 有収率が89・27%と他の自治体と比べて低くなっているが、その原因は。

答 宇美町は水道管の長さが槽屋地区でも一番長い。ため、漏水調査が適切に行えていない。今後対策を講じなくてはならないと考えている。



三郡山系岩盤地下水「河原のしずく」
販売所20瓶100円で好評販売中

有収率とは

配水された水量のうち、料金を徴収できた水量の割合を有収率と言います。

日本の有収率は約90%とされています。

流域関連 公共下水道事業会計

問 滞納処分はコロナ禍でもあり慎重に行わないといけないが、今後の収納対策の方針は。

答 財政課収納係と連携して収納対策を講じている。
給水停止はコロナ禍で実施していなかったが、悪質な滞納者に対しては実施を検討していく。

一般会計

問 ふるさと宇美町応援寄附金の広報活動にどう取り組んだのか。

答 主要4大ポータルサイトに加え、新たに2つのサイトを追加した。

問 返礼品の現在の主力は「あまおう」だが、町内で生産・製造された返礼品が主力になっていくことが望まれるが、今後の取組は。

答 ふるさと納税の本来の趣旨は、多くの方々に宇美町を知っていただき、町の応援団になっていただくことだと考えている。

町で生産・製造されている商品がサイトで上位にあがるよう工夫したい。

問 病児保育は現在、宇美町・志免町・須恵町の3町で取り組まれているが、福岡都市圏全域等エリアを拡大して取り組むことはできないか。

答 県の病児保育対策部会で協議が進められている。

事業継続支援金給付事業、 キャッシュレス決済推進事業 (第2弾) を実施

10月 臨時会

補正予算

※万円未満四捨五入

令和3年度一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれ4765万円を追加。予算総額131億5424万円。

売上が減少している町内事業者の事業継続を支援するため、1事業者当たり10万円の給付を行う。国の交付金で不足する財源は、町の財政調整基金を繰り入れて実施する。

また、キャッシュレス推進事業第2弾として、飲食店と食品販売小売店を対象にPay Payポイント還元を実施する。(令和4年1月～2月実施予定)

問 ポイント還元を飲食店と食品販売小売店に限定した理由は。

答 9月に実施した第1弾は、飲食店が時短要請を受けており、十分な恩恵を受けることができなかったため。

問 キャンペーンの期間中に予算を使い切った場合は、どう対処するのか。

答 一般会計から充当することに対応したい。(全員賛成で可決)

全会一致で可決・認定した議案

令和3年9月定例会 表決一覧

議案名	
宇美町都市公園条例の一部改正・・・一本松公園駐車場の使用料を徴収するための規定を整備	
宇美町地域公共交通会議設置条例・・・地域の需要に応じた住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保など地域の実情に即した運送サービスの実現に必要な事項を協議することを目的とした会議を設置する条例の制定。当面はハビネス号の見直しに伴う運行態様の検討(オンデマンドバスの導入を検討)	
令和3年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算・・・歳入歳出469万3000円追加し、予算総額38億9733万1000円(第1号)	
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第4号)・・・歳入歳出7億7882万4000円追加し、予算総額129億9257万1000円	
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第5号)・・・歳入歳出7630万円追加し、予算総額130億6887万1000円	
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第6号)・・・歳入歳出3771万9000円追加し、予算総額131億659万円	
令和2年度 宇美町後期高齢者医療特別会計・・・歳入総額4億5789万1855円、歳出総額4億3703万9951円、歳入歳出決算認定 差引2085万1904円	
令和2年度 宇美町国民健康保険特別会計・・・歳入総額38億5818万8092円、歳出総額38億5249万4198円、歳入歳出決算認定 差引569万3894円	
令和2年度 宇美町上水道事業会計利益の処分・・・収益的収入8億4980万9517円、収益的支出7億73万5274円及び決算認定 資本的収入1796万1000円、資本的支出3億5509万2286円	
令和2年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計・・・収益的収入10億3451万4077円、収益的支出8億7505万3171円利益の処分及び決算認定 資本的収入4億3960万9400円、資本的支出7億6959万7873円	
令和2年度 宇美町一般会計歳入歳出決算認定・・・歳入総額180億5448万2088円、歳出総額174億9798万9068円、差引5億5649万3020円	
発議(第6号)・・・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出	
発議(第7号)・・・「STOP! コロナ差別 宇美町宣言」に関する決議の提出	

全会一致で可決した議案

令和3年10月臨時会 表決一覧

議案名	
宇美町予防接種健康被害調査委員会条例の一部改正・・・委員会の組織の見直し(委員を2名増員)	
令和3年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第2号)・・・収益的収入272万8000円減額し、計7億9485万7000円 収益的支出272万8000円減額し、計7億5212万4000円	
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第7号)・・・歳入歳出4764万7000円追加し、予算総額131億5423万7000円	

運転中の携帯使用や自転車の右側通行は“ばってん”

9月21日から9月30日に秋の全国交通安全運動が展開され、宇美町でも交通安全協会の皆さんが宇美駅前で「運転中の携帯電話の使用禁止」等と呼びかけました。

また、ヒーロー“ばってんジャー”も通学中の子どもたちに蛍光反射バンドを手渡ししながら、自転車保険への加入、夕暮れ時のライト点灯、反射材の装着、定期的な自転車の整備・点検に加えて、自転車の右側通行は絶対にしないよう呼びかけました。

ばってんジャーは、約1年前から宇美町を拠点として活動しているヒーローで、校区コミュニティの皆さんと、交通安全見守り活動や町内の清掃活動、また、近郊のお店のPR活動等に取り組まれています。

町議会では、多くの方がボランティア活動に参加しやすい環境づくりをめざします。



一般質問 町政を問う4人が登壇！

飛賀 貴夫 議員 ————— 10P

- ◆ひばりが丘2丁目地区道路のり面崩壊災害復旧工事のスケジュールは
- ◆令和4年度導入の小学校高学年における教科担任制は

白水 英至 議員 ————— 11P

- ◆安全で安心な生活ができる環境づくりを

丸山 康夫 議員 ————— 12P

- ◆宇美町の道路整備方針を問う
- ◆緊急事態下（災害時）の情報発信ツールの拡大を

入江 政行 議員 ————— 13P

- ◆種苗法改正は農業従事者に多大な影響が
- ◆コロナ禍の農業・食料への影響は

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。

ひばりが丘2丁目地区 道路のり面崩壊災害

◆復旧工事のスケジュールは

答 10月末を目標に片側通行へ



飛賀 貴夫 議員

問 本年8月18日にひばりが丘2丁目地区道路のり面崩壊災害が発生した。

生活道路に大量の土砂が流入したが、人的被害はなかった。のり面崩壊の概要と原因究明は。

答 都市整備課長

概要は、8月11日～

17日の間に713ミリの降水があり、全長50m、高さ19mにわたり造成時の盛土部分の表層土約1700m³が崩壊、道路が通行不能になった。

原因は、団地が造成された昭和58年以前の航空写真で見ると、災害発生箇所は、山の谷間であり水が集まる地形で、8月の5年平均降雨量の3倍以上の雨が続いたため地中の水位が上昇し、脆弱部からの局部湧水によって崩壊が生じたものと推測している。詳細は、今後のボーリング調査で明らかになる。

問 対策工法と復旧工事のスケジュールは。

答 都市整備課長

ひばりが丘団地は、世帯数1129世帯で、西鉄バスは1日130台運行している。災害発生箇所は、通学路および生活道路となっており、1日も早い復旧を目指している。

まず、10月末を目標に片側通行ができるように仮設防護柵や大型土嚢を設置する。

また、表層崩壊の原因である地下水位の上昇を抑制する横ボーリング等の設置、雨水排水の容量を大きくするなどの対策を進める。

今後、災害査定により、工法と復旧工事のスケジュールが固まる。

問 災害復旧工事は現状復旧と聞か。

答 都市整備課長

原則現状復旧となる。

問 現状復旧となると、のり面に階段を設置する

ることになると思うが、階段を通学路として利用すること、多くの保護者が懸念を抱いている。

土砂をかぶった道路には、両側に幅広い歩道が設置されており、その歩道に安全対策を施して、通学路として利用したいとの要望がある。

階段設置や歩道整備については、ひばりが丘地区住民や児童生徒の保護者と十分な協議が必要と思うが。

答 都市整備課長

災害復旧工事を進める上で、のり面の階段や通学路をどのようにするか、地域関係者と協議しながら復旧工事を進めたい。

令和4年度導入の小学校高学年における教科担任制は

問 令和4年度、全国公立小学校の高学年に教科担任制を導入する

ことが決まり、多くの期待が寄せられる。当町の導入形態は。

答 学校教育課長

国からの指示もなく、町の導入方法は、まだ協議していない。

情報では、国は令和4年度から4年間をかけて段階的な導入とし、対象教科は、英語、理科、算数、体育の4教科を想定している。

問 教科担任制の円滑な導入には、保護者との連携が必要不可欠で、戸惑う保護者もいる。

成果や課題点等、丁寧な説明と理解を得ることが大切で、周知の方法も重要と考えるが。

答 学校教育課長

町内校長会で議題として取り上げ協議する。

問 教員免許更新制の廃止についての見解は。

答 教育長 教員の質の向上を目指し、町の研修に効果的な内容を取り入れていく。



白水 英至 議員

安全安心な生活が できる環境づくりを

答 環境は町全体の問題
住民の安全安心な暮らしを守る

問 仲山自治会から産業廃棄物リサイクル業の騒音および粉じん問題についての要望書が、県、太宰府市、町に出されている。

答 要望書の内容は、粉じんが家屋に入り車や洗濯物を汚し、日常生活に多大な影響が出ているため改善してほしいというものである。

この問題は30年以上前から続いていて、住民の苦情を取りまとめ、県、太宰府市、筑紫保健福祉環境事務所、町などに要望やヒアリングを続けてきたが十分ではなかった。

これまでの対応は。

答 環境農林課長

これまで30回を超える現地での状況確認や対策のお願いなどの改善依頼等を行ってきた経緯がある。

また、粉じん等の情報提供により情報提供者への連絡や接見を行い、工場等の多い地域により発生源の特定が難し

いところではあるが、関係機関との連携を取りながら、企業への連絡、場内の立ち入りや改善のお願いなどを行ってきた。

問 1か月間の粉じん飛散調査の期間中、関係企業は、作業を自粛していたようで、調査結果が不十分であり、再調査をしてほしい。

今後の方針は。

答 環境農林課長

調査の仕方については、今後、関係者で協議し、調査期間については、1年間を通して行う方向で進めている。

問 明治町自治会では、金属スクラップ業の大型トラックが、雨上がりにタイヤについた泥を落とさず搬出するため、道路を汚し、その泥が乾いて粉じんとなっ

て車や洗濯物を汚している。また、金属の破片を道路にまき散らし、タイヤがパンクする被害が起こっている。

今後の対策は。

答 都市整備課長

令和3年4月に道路汚損の苦情を受けて、現地を確認した。

また、当該企業に聞き取り調査を実施し、道路法に基づき、要請・指導を行った。

問 他にも、昼夜構わず作業をする、塗装の臭気を放つ、大型トラックが朝早い時間に路上駐車でアイドリングをする、このようなことが毎日のように繰り返されている。

用途地域が無指定であれば何をしてもいいのか。また、用途地域の見直しは。

答 都市整備課長

道路管理者としては、道路法に基づき対処していく。

用途地域については、

現在見直しを進めている。今後、懇談会や都市計画審議会を開催し、関係者の意見を反映・検討しながら審議し、その内容を説明会で報告していく。

問 仲山および明治町自治会からは「私たちの自然豊かな生活を返してください」「安全で安心な生活ができる環境の改善を求める」この2つの要望書が出されているが、町長の見解は。

答 町長 30年以上におよぶ非常に長い期間、住民の方々に大変なご苦労や不安をかけたと思う。

環境問題は町全体の問題で、住民の安全安心な暮らしを守ることができるよう、今後も継続して取り組み、改善を図っていく。



丸山 康夫 議員

宇美町の道路整備方針を問う

◆都市計画道路長谷・辻荒木線を 県道で整備できないか

答 早期着手をめざすために
調査研究をすすめる

問 県道筑紫野古賀線の整備状況は。

答 都市整備課長
全長33kmで事業費ベースの進捗率は約88%となっている。

宇美町部分は3500mで、内1800mは供用開始され、残りの1700mについては早期完成を図るため建設促進期成会で要望活動を進めている。

問 全線を一気に整備することは難しく、区間を区切って重点的に整備に取り組む必要があると考える。

若草交差点から山ノ内入口交差点までの区間340mを先行整備すると、歩道も連続し、利便性も向上すると考えるが、用地買収の進捗状況は。

答 都市整備課長
全現在88%の用地を取得し残り2筆だが地権者との合意には至っていない。

今後、福岡県土整備

事務所において、都市計画道路認定して土地収用法の適用も視野に入れている。

問 県道福岡太宰府線は、希望学園入口まで連続した歩道が整備されているが、残りが未整備で大変危険な県道となっている。

答 都市整備課長
今後の整備方針は。

希望学園入口から只越団地入口までの道路拡幅および歩道整備は、令和4年度末の完成をめざし整備が進められている。

只越団地入口から筑紫野古賀線に接続する部分は、那珂県土整備事務所が管轄しているが、整備時期などは公表されていない。

問 都市計画道路志免宇美線の進捗率は。

答 都市整備課長
用地買収は、宇美町側は54筆中13筆が買収済で約24%、志免町側

は43筆中31筆が買収済で約72%の買収率となっている。

問 県道飯塚大野城線は、宇美西口交差点を境に、大野城市側は4車線化が進んでおり、完成に大きな期待が寄せられている。

宇美町側においては都市計画道路長谷・辻荒木線が都市計画決定されているが整備方針は何か決まっていない。

整備を行うとすればどれくらいの費用がかかるのか。

答 都市整備課長
延長940mあり、概算で39億円が見込まれている。

問 宇美町でこの整備を行うとなると財政的に大変厳しく実現することはほぼ不可能だと思われる。

慎重な調査が必要だが、県道飯塚大野城線バイパスを町道に移管し、都市計画道路長谷・

辻荒木を県道として整備することを提案したいが、今後の整備方針を問う。

答 都市整備課長
現在、都市計画道路志免宇美線を整備しており、同時期に二路線を整備することは大変難しいと考えられる。

早期着手をめざすためには、今後なんらかの方法を調査研究していく必要がある。



4車線化が進む県道飯塚大野城線

緊急事態下(災害時)の情報発信ツールの拡大を



入江 政行 議員

種苗法改正は農業従事者に 多大な影響が

答 宇美町の農業者には
影響は及ばない

問 種苗法は、農作物

の新しい品質を開発した人や企業に育成者権を認め、著作権と同じく権利を保護している。また、農業者が収穫物の一部を種苗として使う自家増殖については、育成者権が及ばない範囲で原則自由とされてきた。

国連の「農民の権利宣言」は、地域の伝統的な品種の保存・利用や自家増殖は農民の権利と定められている。

法改正は、国際社会から逆の流れとなり、日本の制度は逆行している。

農家での自家増殖が

禁止、育成権者に対して許諾料が発生、負担が増え、農業離れが加速することとなる。このことをどう考えるか。

答 環境農林課長

この改正の背景には、ぶどうのシャインマスカットなど国内で開発された優良な品種が海外に流出し、国内の農林水

産業の発展に支障を来す事態が生じており、品種登録された優良品種の海外流出防止などを目的としている。

自家増殖の禁止については、水稻栽培を主体としている町内の農業者への影響では、県内育成の登録品種である「元気つくし」は県と許諾契約があり、県外への持ち出し禁止や他者への譲渡禁止などの条件を付して自家増殖が認められている。

また、種苗の販売価格には、既に許諾料相当が含まれ、新たに負担が増えることはないと考えている。

問 世界は小規模農家による有機農業が急速に伸びている。要因として、学校給食の有機化の推進にある。

町として有機化を進められないか。

答 学校教育課長

現在、学校給食では、大量の食材が毎日必要

になるため、安定的な供給がないと成り立たない。このため、すべてを有機野菜などの有機農産物で賄うことは難しい。少しでも取り入れられるよう検討していきたい。

問 種を制するものは世界を制すると言われる。種苗法改正は、農業者だけでなく、消費者、国民にも影響を与えるが、このことをどう考えるか。

答 環境農林課長

法改正後において、従来種や一般品種の取り扱い、従来どおりと推測、今後の品種登録に伴う農業者の自家増殖の問題や栽培地の制限が心配されている。このため、農業者の費用負担等の影響で、価格転嫁や品質が確保された食の安全性等で消費者への影響も当然懸念される。

種苗メーカーの動向に注視していく必要がある。



※参考コメント
柴咲コウさん(俳優)
「種苗法改正について、このままでは日本の農家さんが窮地に立たされてしまう。」
加藤登紀子さん(歌手)
「自国の農民の採種権利の一部を奪う種苗法改正である。」

コロナ禍の農業・食料への影響は

Topics 一本松公園駐車場ゲート料金所設置完了 自然環境編

駐車場ゲート運営保守管理業務委託事業については、公募型プロポーザル方式により業者が決定し、料金所が設置された。

駐車場の料金については下表のとおりで、電子マネーでの支払いも可能。

徴収された料金は、一本松公園の豊かな自然環境の維持管理・整備に活用される。



岩盤地下水「河原のしずく」販売所付近に料金所を設置

○料金設定表

時間区分	料金区分
3時間以内	無料
6時間以内	500円
以降6時間毎	500円

※料金の上限はありません。
※バイク・自転車は無料です。

○使用できる電子マネー

種 類	電子マネー銘柄
1.QR決済 (3種類)	PayPay Pay LINE Pay
2.交通系	Suica TOICA PASMO ICカード対応(一部対象外あり)
3.流通系 (2種類)	nanaco 楽天Edy

Topics ひばりが丘のり面崩壊への対応

大雨災害編

令和3年8月18日、大雨により町道竹ヶ下～桜ヶ丘線の一部で土砂崩れが発生し、全面通行止めとなった。

全面通行止めの期間は、ひばりが丘の町立小中学校の児童生徒の通学を臨時スクールバス5台により送迎し、福祉巡回バス「ハピネス号」も増便することで対応した。

現在は、片側交互通行が可能となっている。



臨時スクールバスによる送迎の様子



8月18日災害発生後



10月1日時点の基礎工事



同月25日から開通

Topics 町道有内～苔牟田線の道路陥没への対応 大雨災害編

令和3年8月14日、大雨により町道有内～苔牟田線の道路に大きな亀裂が発生し、全面通行止めとなった。

通行止めを解消するため、ボーリング調査により水位を継続的に観察しつつ、10月22日に開通した。今後、陥没を防止するため、抜本的な工事を実施する予定。



陥没した道路

宗像市のオンデマンドバスを視察

現在、町では、福祉巡回バス「ハビネス号」が2台（1日4コース・4便）運行されている。町は運行形態等について適宜見直しを行い、地域交通の確保に努めてきたが、利用者は減少する一方で経費が増大となるなどの課題があり、改善に向けた検討を進めてきた。

その取組の一つとして、オンデマンドバス導入の調査研究が行われ、7月12日に当常任委員会は宗像市を視察した。

オンデマンドバスは、AI（人工知能）が予約状況に応じて、効率的な運行ルートを考えながら走る乗り合いバスで、利便性の向上や利用者の増加につながるものと期待されている。

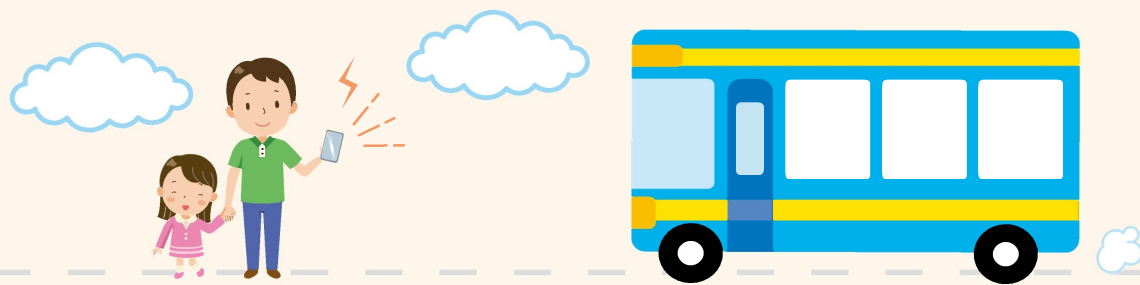
今後は、新たに設置される宇美町地域公共交通会議において、持続可能な公共交通のあり方などについて協議が行われる。



オンデマンドバスに試乗



スマートフォンアプリの説明



キャッシュレス決済推進事業による活性化

まちづくり課報告

コロナ禍を踏まえ、スマートフォンのアプリ（PayPay）を活用して、地域活性化（ポイント還元）キャンペーンを実施（国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用）。

キャッシュレス決済の導入により、会計時の接触感染を防止するとともに、町内における消費を喚起し、新しい生活様式における商工業の活性化を図るもので、キャンペーンは9月の1か月間実施され、好評につき、9月定例会にて追加補正予算を可決した。また、第2弾キャンペーンの補正予算を10月臨時会で可決した。

コロナに負けず、宇美町を元気に！



議会広報

インタビューシリーズ 第3弾

表紙にも掲載しています

子どもたちの笑顔とそれを支える方々に
スポットを当てていきます



教室の仲間たち、緊急事態宣言も解除されて久しぶりの活動再開にみんなワクワクしています。

三原色のお勉強

10月2日は、2か月ぶりに教室を再開でき、何よりも率先してやりたかった三原色を学ぶことができました。

絵の具の量や色の配合などを確認し、絵を描く時にどう応用していくかを勉強しました。

丁寧に1マスずつ塗ったおかげで、とっても綺麗な色相環ができました。しっかりと基礎を身につけて今後に応用してもらいたいと思います。



～次世代を担う子どもを育てる～ アトリエU_kids

アトリエU_kidsは、「楽しさ」を追求する絵画と工作の教室で、現在、小学生を対象に毎月第1、3土曜日の午前と午後に宇美東地区にある宇美町立研修所(まなびや・うみ)で子ども絵画教室を開設されています。

少人数制で細やかな対応が自慢で、参加している子どもたちもメキメキと上達し、コンクールでも多数入賞しています。

中学生になっても絵を学びたいとの声に応えて、来年の1月から中学生も対象にしたクラスを開設されます。

大好きなモンスターを作って ハロウィンを楽しもう

10月16日はハロウィンが近いので「ジロジロお化け」を作りました。

このカードは立体構造になっていて、上下左右のどこから見てもモンスターの目が追いかけてくる仕組みになっています。

みんなで自分が大好きなモンスターを夢中になって楽しく作りました。



子どもたちに求められるもの

指導者の小野由美子さんは、アトリエU_kidsを開設した想いとして、「これから子どもたちに求められるのは、従来の詰め込み型教育で得られるものではなく、自ら考える『思考力』『発想力』『課題発見解決力』だと思います。将来、AIに負けない仕事に就くための基本がここにあります。」と熱く語られました。



只今新規生募集中です!

- ◆対象 小中学生
- ◆日時 第1、3土曜日
 - ①(10:00~12:00)満席
 - ②(13:00~15:00)満席
 - ③(15:30~17:30)募集中!
- ◆場所 宇美町立研修所(まなびや・うみ) 2階研修室
宇美東三丁目1番1号
- ◆お問い合わせ・連絡先
ホームページを開設しています。



議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか!

宇美町議会では新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

9月議会では、3名の方が傍聴に来られました。

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例会が開かれます。
役場3階の傍聴席入り口で住所・氏名を記入しご入場ください。

次回の議会は12月6日に開会予定です。

詳しくはこちらまで
お問い合わせ下さい

宇美町議会事務局

☎092-934-2248

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局の
メールアドレスです

gikai@town.umi.lg.jp

【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

【議会広報常任委員会】

委員長 丸山 康夫

副委員長 平野 龍彦

委員 入江 政行

安川 繁典

南里 正秀

飛賀 貴夫

Gikaiboutyou Meter

議会傍聴メーター

2018年3月議会から
議会傍聴に来られた
人数です。

349